

# OB 会誌



鳥取大学医学部卓球部

第9版

## 認知症予防学教授就任記念会のお礼と近況

認知症予防学講座（寄附講座）教授 浦上克哉

この度は認知症予防学講座（寄附講座）教授就任祝賀会を開催して頂き誠にありがとうございました。令和4年3月31日付で生体制御学講座を定年退職し、令和4年4月1日付で認知症予防学講座（寄附講座）教授に就任しましたが、新型コロナウイルス感染症が収束しておらず、退任並びに就任に関する記念会など全く開催できませんでした。とてもさみしい思いで過ごしておりましたが、この度2023年12月9日に米子ワシントンホテルプラザにおいて健康政策医学教授に就任された森田明美先生と共に教授就任祝賀会を開催して頂きました（写真1）。当日は多数のご参加を頂き、お祝いの言葉ならびに素晴らしい記念品まで頂き深く感謝しております。最初に卓球部顧問である脳神経小児科教授の前垣義弘先生から開会のご挨拶があり、私の前任の卓球部顧問であり鳥取大学学長をお勤めになられた能勢隆之先生からご祝辞を賜り、安来市立病院元院長である小川東明先生からご祝辞と乾杯のご発声を頂き開宴となりました。歓談途中には卓球部主将の中澤一翔君から、脳神経内科の田尻佑喜先生、大阪さやま病院副院長の北野あゆみ先生からお祝いの言葉と花束贈呈を、閉会の際には広島国際大学教授の楠本智章先生からご祝辞と閉会のご挨拶を頂きました。本当に久しぶりに卓球部の皆様と楽しい時間を過ごさせて頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

近況ですが、認知症予防学講座教授に就任して約2年近くになり少しずつ業績が上がりつつあります。私ごとで恐縮ですが、令和3年度鳥取大学医学部・知的財産功労賞を2022年1月4日に、令和3年度鳥取大学医学部・地域貢献賞を2022年6月21日に、令和4年度鳥取大学・学長表彰（写真2）を2023年2月27日に、令和5年度日本臨床衛生検査技師会・有効賞特別賞（写真3）を2023年6月24日に、令和5年度鳥取大学医学部・優秀授業賞を2023年9月20日に受賞させて頂きました。これまで一生懸命取り組んできたことを評価して頂いたことを、とてもうれしく思っております。2025年には認知症患者数が730万人を超え、65才以上の5人に1人が認知症という時代になると推計されています。このような時代に対応するためには認知症予防は不可欠であります。日本初で唯一の認知症予防学講座として、これからの本邦の大きな課題のひとつである認知症対策にしっかりと取り組んでいきたいと考えてお

ります。今後とも、宜しくお願ひ致します。末筆になりますが、卓球部OB/OG、そして現役部員の皆様のご健勝を祈念しております。



写真1. 祝賀会の風景



写真2.学長表彰の盾と表彰状



写真3. 日本臨床衛生検査技師会の宮島会長から特別賞・有効賞の表彰を受ける